

「青葉山エリアにおける最新テクノロジーを織り交ぜた観光コンテンツ造成業務及びエリアの滞在環境整備にかかる回遊性向上に関する調査業務委託」にかかる質問への回答書

No.	分類	質問事項	回答
1	スケジュール	コンテンツの設置、調査期間に関してはどの程度を想定されているか。	コンテンツの造成と調査業務に順序は無いため、いずれも仕様書に記載の期限(令和7年3月24日17時)までに納品できるよう、履行スケジュールを設定してください。その上で、造成するコンテンツは常設のものも可とし、年度毎に維持管理等の費用を要する場合は、各年度の費用を見積書に記載してください。当該見積書をもって、令和7年度の設置について予算編成を行ってまいります。予算措置を確約するものではありません。また、調査業務については、調査期間も含めて提案してください。調査期間も提案内容に含める点について、募集要領を修正します。
2	応募手続	提出書類について、暴力団排除にかかる誓約書(様式第3号)については、入札参加資格名簿の委任先となっている営業所の代表者の記載でよいか。あるいは本店の代表者の記載が必要か。	本業務を受任する者の誓約を求める趣旨から、入札参加資格名簿の委任先となっている営業所(受任者)の代表者名で誓約書を提出してください。
3	仕様書	コンテンツ設置等に仙台市博物館等の仙台市保有の建物を活用することは可能か。	本市保有の施設等の活用を提案することは可能ですが、募集要領4(3)にも記載したとおり、提案に当たっては、各施設等を所管する部署への事前確認等を行い、一定程度の実現可能性を担保してください。提案書の作成段階で、発注者から関係機関へ個別の確認はできませんので、必ず提案事業者の責任で行ってください。
4	仕様書	コンテンツ造成と設置までが委託範囲であり、体験会等のイベント等の実施は委託範囲外でよいか。	本業務とは別に体験会の実施を別途委託することは検討しておりませんので、提案に体験会の実施を含める場合は本業務の委託料の範囲内で可能な内容としてください。
5	仕様書	4(2)④調査方法について、調査対象人数の要望はあるか。	調査対象人数の具体的要望はありませんが、令和5年3月の「仙台・青葉山エリア文化観光交流ビジョン」での調査件数(n=444)をご参考ください。
6	仕様書	4(2)④調査方法について、対人でのアンケート(インタビュー)調査は必須か。	必須ではありません。
7	仕様書	4(2)④調査方法について、調査期間は任意の日数でよいか。	お見込みのとおりです。業務目的を達成するために十分な結果が得られる調査期間を提案してください。
8	仕様書	4(2)④調査方法について、調査実施場所も提案との認識でよいか。その場合、「青葉山エリア」に示されている施設は、仙台市指導の下、協力を得られるとの理解でよいか。	実地でのアンケート調査を行う場合、発注者から所管施設への協力依頼や腕章の貸し出しを行いますが、施設側の都合等もあるためご提案どおりの実施を確約できるものではございません。